

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：労働費 項：労政費 目：雇用促進費

事業名 外国人留学生県内就職促進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業人材課 外国人雇用対策係 電話番号：058-272-1111(内3292)

E-mail：c11369@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,027 千円 (前年度予算額：6,675 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	6,675	3,286	0	0	0	0	0	0	3,389
要求額	7,027	3,356	0	0	0	0	0	0	3,671
決定額	7,027	3,356	0	0	0	0	0	0	3,671

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

大学等で学ぶ多くの優秀な外国人留学生の中には、岐阜県内での就職を希望している学生もいるが、日本の独特の就職活動、雇用制度への理解不足や、そもそも県内企業を知る機会が少ないことから、実際には県内企業への就職に結びつかない現状がある。

また、コロナ禍で採用人数の削減などの採用計画の見直しにより、外国人留学生よりも日本人学生の採用を優先する企業が多く、高度人材としての外国人留学生を採用する県内企業が少ない傾向にある。

このため、外国人留学生及び県内企業に対して就職及び採用活動に関する情報を提供し、相互理解を深めるとともに、県内企業が留学生に対して企業情報を提供する機会を設け、県内企業への外国人留学生の就職を促進していくことが必要である。

(2) 事業内容

①外国人留学生向け就職支援セミナー

外国人留学生が日本での就活等に関する基礎知識を習得するためのセミナーを実施。

②県内企業向け外国人留学生受入セミナー

外国人留学生を採用する上でのポイントや、企業が外国人留学生に対し自社の魅力を発信するノウハウ、在留資格等に関するセミナーを実施。

③外国人留学生インターンシップ事業

外国人留学生が県内企業を知り、相互理解を深めるインターンシップ事業を実施。

④外国人留学生向けWeb合同企業説明会（企業研究会）事業

県内企業への就職に繋げるため、主に大学3年生の留学生を対象としたWeb合同企業説明会（企業研究会）を実施。

（3）県負担・補助率の考え方

国庫負担 1 / 2 （地方創生推進交付金充当予定）

（4）類似事業の有無

有 外国人留学生県内就職情報発信事業（主に大学4年生が対象）

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	42	プロポーザル評価委員
旅費	202	費用弁償(プロポーザル評価委員)15, 業務旅費187
需用費	51	消耗品費50、会議費1
役務費	20	通信運搬費
委託料	6, 712	外国人留学生県内就職促進事業委託料
合計	7, 027	

決定額の考え方

4 参考事項

（1）各種計画での位置づけ

○岐阜県多文化共生推進基本方針（改定案）

2 外国人材が活躍できる環境づくり

（2）外国人材の県内就労促進・定着支援

○岐阜県成長・雇用戦略2017

2 各重要プロジェクト

〔1〕産業人材確保プロジェクト

（2）県内外の人材獲得、（4）多様な人材の確保・活用の促進

（2）国・他県の状況

国においては、外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚閣議決定「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策（令和3年度改訂）」や、法務省「出入国在留資格管理基本計画」（平成31年4月）に基づき、法務省、経済産業省、厚生労働省、文部科学省などが留学生に対する様々な就職支援事業を展開。なお、岐阜県は、文部科学省「留学生就職促進プログラム」（愛岐留学生就職支援コンソーシアム）に参画し、岐阜、愛知両県の産学官が連携した留学生の就職支援事業を行っている。

（3）事業主体及びその妥当性

大きな効果を上げるためには、県内関係機関が連携して実施することが必要であり、県が実施することは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

外国人留学生に対し、岐阜県内で就職することへの理解や、海外展開を希望する県内企業の魅力を知る機会を提供し、県内での活躍を促進する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
留学生の県内就職率	-	49%	50%	50%	50%	98%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>留学生を対象としたセミナー及びWeb合同企業説明会の開催を行うことにより、県内企業と外国人留学生の相互理解の促進に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学生向けセミナー3回開催、のべ37名参加 ・Web合同企業説明会2回、11社登壇、のべ138名参加 <p>※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、企業向けセミナー、インターンシップは、中止とした。</p>
令和3年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	<p>企業の人材不足が深刻となる一方、グローバル化など市場の動向に応じた多様な人材が求められており、県内企業における外国人留学生の活躍を促進することが必要となる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	<p>留学生の県内就職率は増加傾向にあり、目標値の達成率は非常に高くなっている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	<p>県内大学と連携し事業を進めており、留学生への周知、事業参加等で効率的な事業運営を行っている。</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 「愛岐留学生就職支援コンソーシアム」が名古屋大学を中心として平成29年9月に設立され、県も会員として参画している。これにより留学生支援に関して、愛知、岐阜地域の大学、企業団体等との連携体制が構築されるため、有効に活用する取り組みが必要。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 就活ルールの変更など、留学生と企業を取り巻く環境が複雑化しており、留学生の就職に結びつく、より実践的な取り組みが必要となっている。そのため、これまでのインターンシップに加え、留学生の情報収集の仕方に合わせた効果的な情報発信を強化。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	